

2021年度 第3四半期 決算説明会

三菱電機株式会社

2022年2月2日

1. 量産系事業を中心として受注は堅調も、部材調達難の影響は長期化

- FAシステム（デジタル・脱炭素関連）や家庭電器（欧米向け空調機器）、電子デバイス（産業・民生向けパワー半導体）の受注は堅調に推移。
- 世界的な車両生産減や部材調達難の影響が第3四半期にも継続・拡大し、自動車機器や家庭電器（国内向け空調機器）に影響。

2. 通期の業績予想は、売上高 4兆4,900億円(前年度比+7%)、営業利益 2,600億円(同+13%)へ見直し

- 円安効果はあるも、素材価格高騰の範囲拡大や物流コストの増加などにより、通期業績は自動車機器を中心に前回予想を下回る見込み。
- 調達難やコスト増に対して、設計変更や価格反映、調達安定化等、各種対策を推進中。

22年度に向けて着実に取り組んでいく。

- 品質不適切行為の影響については、追加点検費用や品質管理体制の強化に要する費用等を一定の前提に基づき織り込んでいますが、今後の顧客との協議や調査等の進捗次第では、前提を上回る損失や新たな品質不適切行為の判明に伴う損失等が発生する可能性があります。今後開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせします。

- 企業部門は米国、欧州、日本などにおいて総じて持ち直しが継続。
- 個人消費も米国、欧州などでの持ち直しが継続し、日本でも、新型コロナウイルス感染症の影響による下押しがみられたのち、足元では、経済活動正常化に伴い持ち直しの動きがみられた。
- 中国では、輸出や生産は回復傾向が継続したが、個人消費を中心に持ち直しは緩やかになった。
- 各国・地域でのワクチン普及に伴う経済活動正常化の動きに加え、経済対策等を背景に景気回復に伴う世界的な需要拡大等が続き、素材価格上昇や部材の需給逼迫環境の長期化などの動きがみられた。

<為替変動>

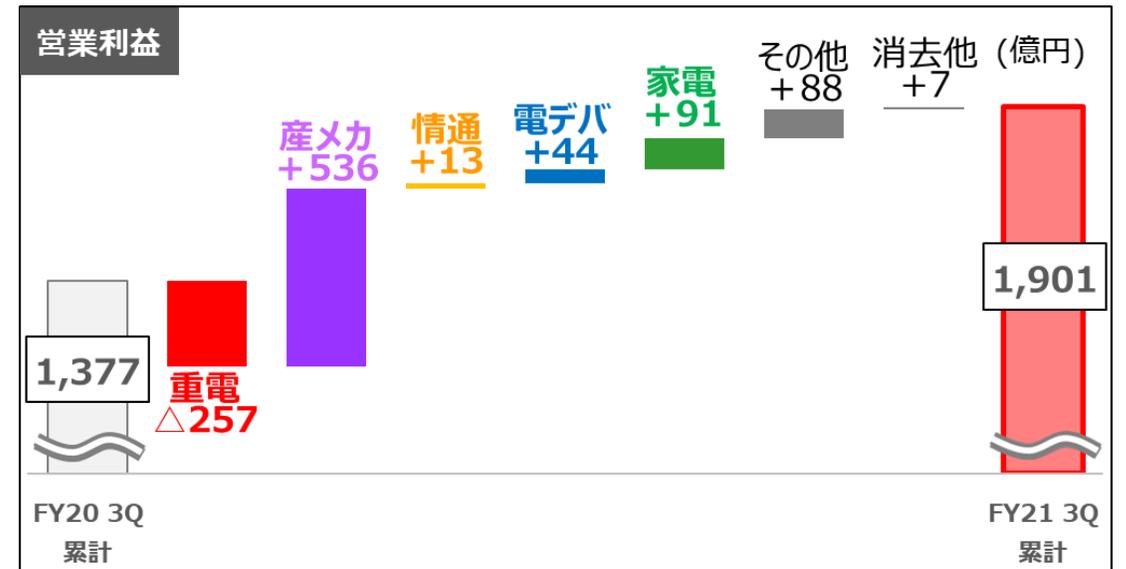
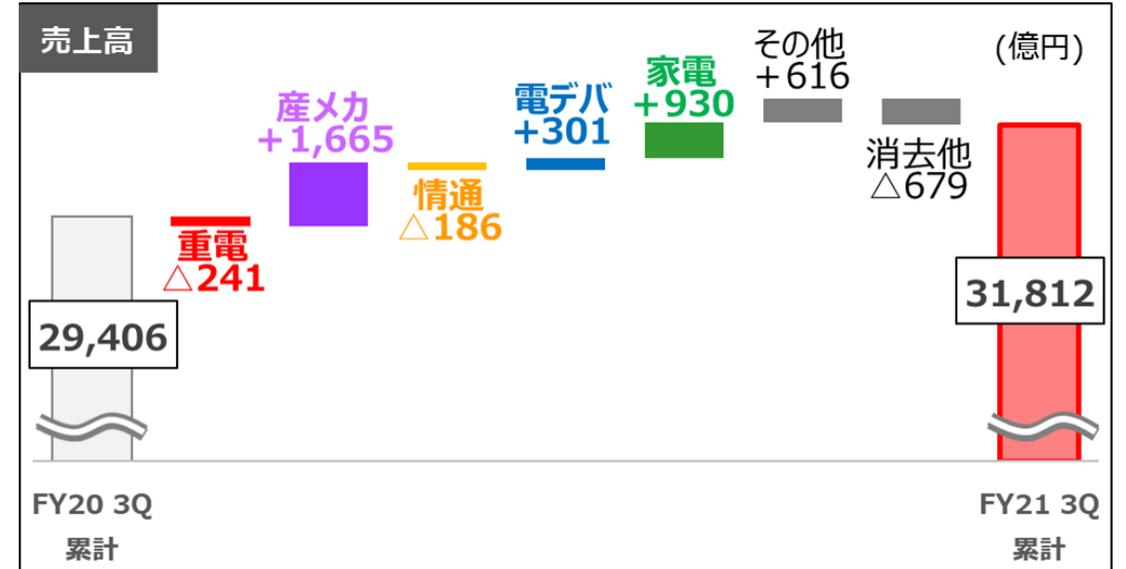
		20年度		21年度	
		3Q	3Q累計	3Q	3Q累計
為替レート	米ドル	104円	106円	114円	111円
	ユーロ	124円	123円	131円	131円
	人民元	15.8円	15.4円	17.9円	17.4円

第3四半期累計 連結決算 概況

(億円)

	20年度 3Q累計	21年度 3Q累計	前年同期比	
				%
売上高	29,406	31,812	+2,406	108
営業利益	1,377	1,901	+524	138
[営業利益率]	[4.7%]	[6.0%]	[+1.3pt]	-
税引前 四半期純利益	1,583	2,072	+488	131
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1,077	1,484	+406	138

	20年度 3Q累計	21年度 3Q累計
為替変動の 売上高への影響額	約220億円 減	約1,000億円 増

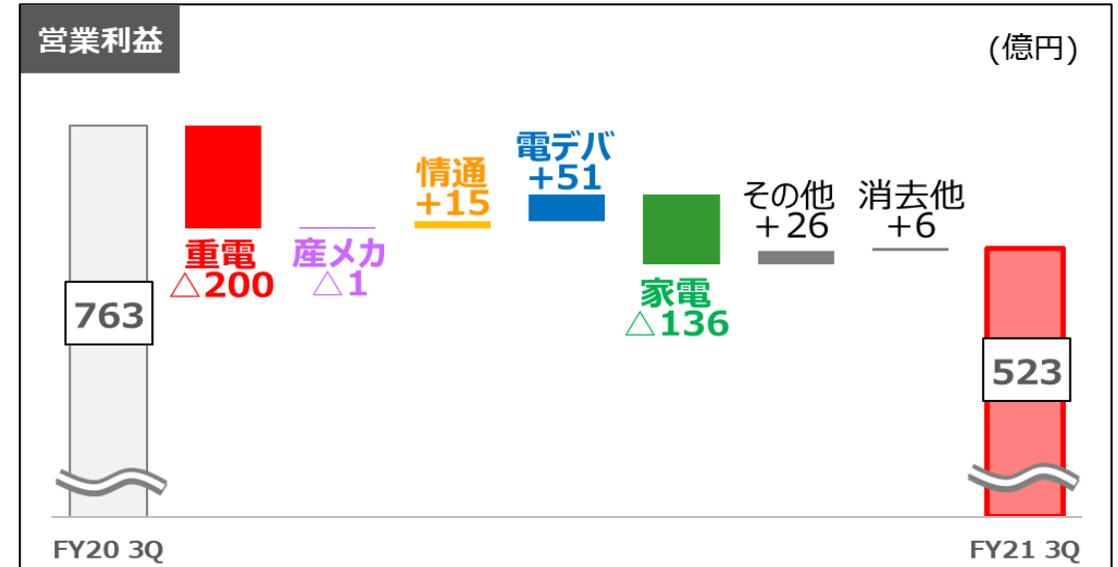
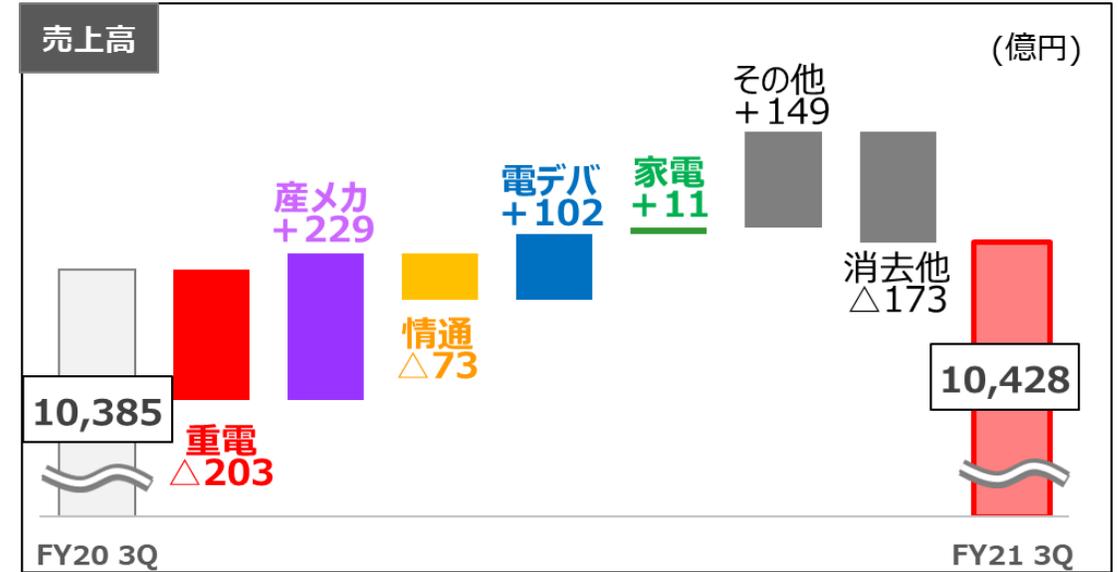


第3四半期 連結決算 概況

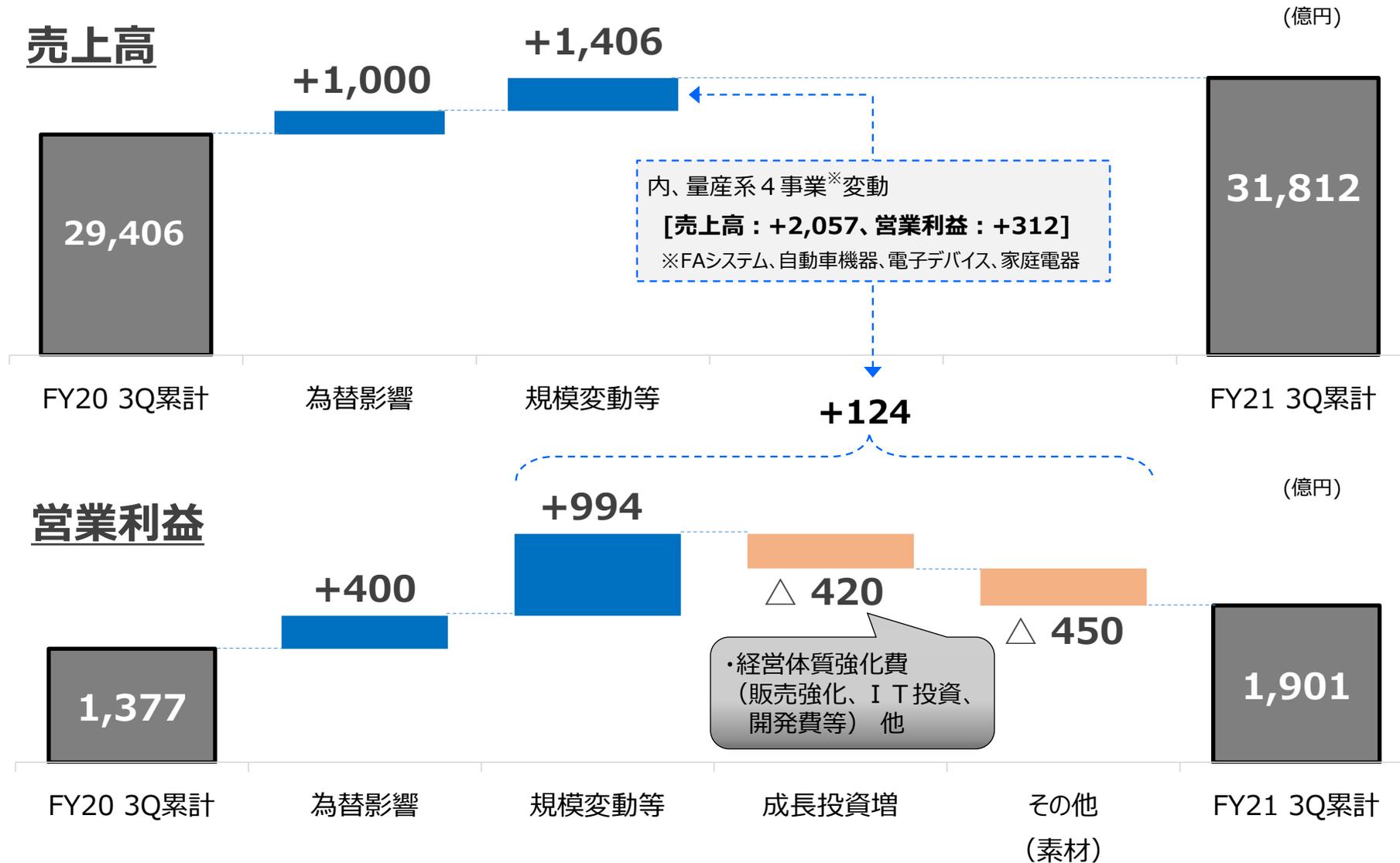
(億円)

	20年度 3Q	21年度 3Q	前年同期比	
				%
売上高	10,385	10,428	+42	100
営業利益	763	523	△239	69
[営業利益率]	[7.4%]	[5.0%]	[△2.4pt]	-
税引前 四半期純利益	826	588	△238	71
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	595	436	△159	73

	20年度 3Q	21年度 3Q
為替変動の 売上高への影響額	約70億円 減	約370億円 増



売上高・営業利益の変動内訳 (20年度3Q累計 → 21年度3Q累計)



第3四半期累計 連結損益計算書

(億円)

	20年度3Q累計		21年度3Q累計		前年同期比
		売上高比		売上高比	
売上高	29,406	100.0%	31,812	100.0%	+2,406
売上原価	21,237	72.2%	22,634	71.1%	+1,396
販売費及び一般管理費	6,808	23.2%	7,311	23.0%	+503
その他の損益 (△損失)	16	0.1%	35	0.1%	+18
営業利益	1,377	4.7%	1,901	6.0%	+524
金融収益・費用 (△費用)	58	0.2%	48	0.1%	△9
持分法による投資利益	148	0.5%	122	0.4%	△26
税引前四半期純利益	1,583	5.4%	2,072	6.5%	+488
法人所得税費用	444	1.5%	476	1.5%	+31
四半期純利益	1,138	3.9%	1,595	5.0%	+457
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,077	3.7%	1,484	4.7%	+406

第3四半期 連結損益計算書

(億円)

	20年度3Q		21年度3Q		前年同期比
		売上高比		売上高比	
売上高	10,385	100.0%	10,428	100.0%	+42
売上原価	7,389	71.1%	7,491	71.8%	+101
販売費及び一般管理費	2,242	21.6%	2,422	23.2%	+179
その他の損益 (△損失)	9	0.1%	8	0.0%	△1
営業利益	763	7.4%	523	5.0%	△239
金融収益・費用 (△費用)	20	0.2%	28	0.2%	+8
持分法による投資利益	42	0.4%	36	0.4%	△6
税引前四半期純利益	826	8.0%	588	5.6%	△238
法人所得税費用	202	2.0%	131	1.2%	△70
四半期純利益	624	6.0%	456	4.4%	△167
親会社株主に帰属する 四半期純利益	595	5.7%	436	4.2%	△159

連結財政状態計算書

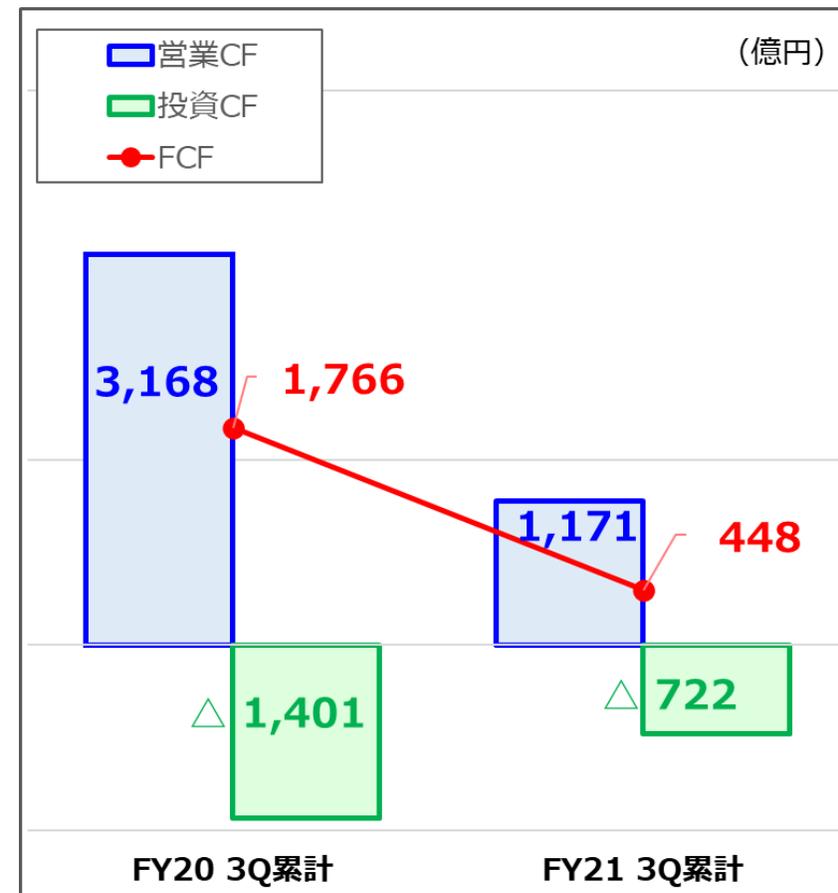
(億円)

	20年度末	21年度3Q末	前年度末比
資産 計	47,979	47,354	△624
うち現金及び現金同等物	7,674	6,321	△1,352
うち売上債権・契約資産	11,810	10,762	△1,047
うち棚卸資産	7,437	9,504	+2,066
うち有形固定資産	8,576	8,493	△83
負債 計	19,273	18,076	△1,196
うち社債・借入金（リース負債除く）	2,488	2,304	△184
[借入金比率]	[5.2%]	[4.9%]	[△0.3pt]
資本 計	28,706	29,277	+571
うち親会社株主に帰属する持分	27,542	28,115	+572
[親会社株主帰属持分比率]	[57.4%]	[59.4%]	[+2.0pt]

連結キャッシュ・フロー計算書

(億円)

	20年度 3Q累計	21年度 3Q累計	前年 同期比
営業活動による キャッシュ・フロー	3,168	1,171	△1,996
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,401	△722	+678
フリー・キャッシュ・ フロー	1,766	448	△1,318
財務活動による キャッシュ・フロー ※	△941	△1,914	△972
現金及び現金同等 物の期末残高	6,255	6,321	+65



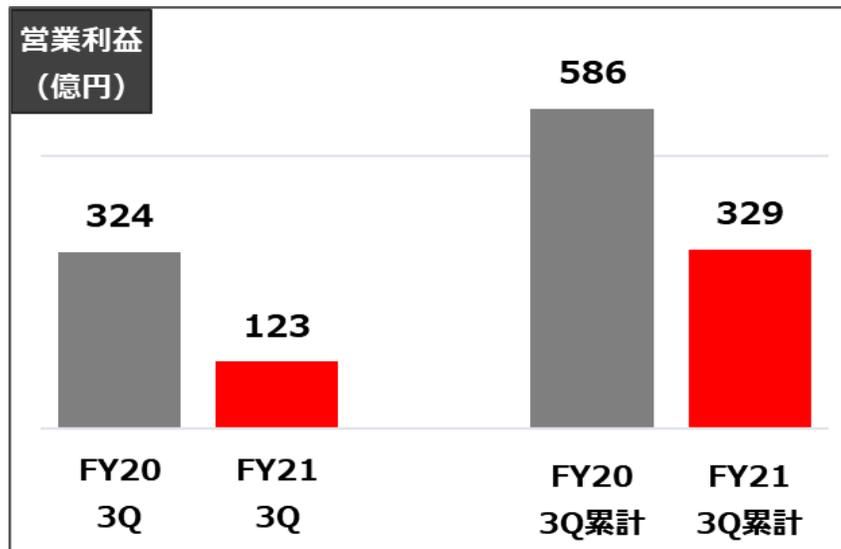
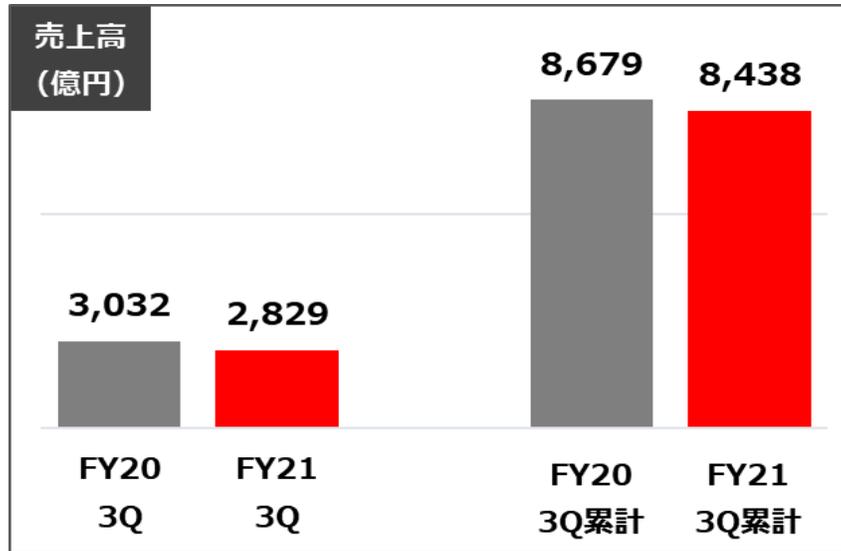
※自己株式の取得状況（市場買付）

3Q迄の取得額：318億円

[参考]自己株式の取得枠：500億円

取得期間：2021年6月4日～2022年3月31日

<重電システム>



第3四半期 (3Q)

売上高 2,829億円 (前年同期比△203億円)

<社会インフラ事業> 1,544億円 (前年同期比△222億円)

- 事業環境は、海外の電力関連の需要は増加したが、新型コロナウイルス感染症の影響を受け国内の鉄道各社の設備投資計画に見直しの動きがみられた。
- 受注高は海外の電力事業の増加などにより前年同期を上回ったが、売上高は国内の電力・交通事業の減少などにより前年同期を下回った。

<ビルシステム事業> 1,284億円 (前年同期比+19億円)

- 事業環境は、アジアの一部地域などで新型コロナウイルス感染症の影響による市況低迷からの回復の遅れがあったが、中国などでは回復がみられた。
- 中国などを中心に増加し、受注高・売上高ともに前年同期を上回った。

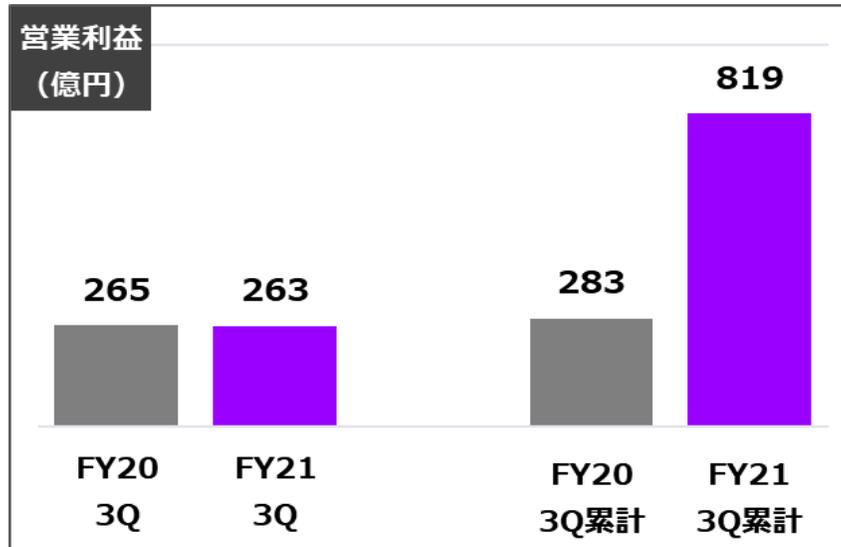
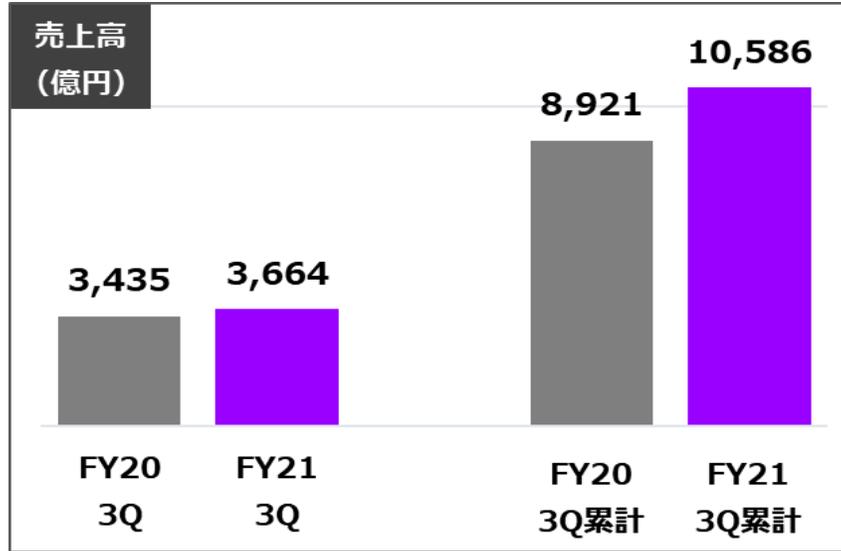
営業利益 123億円 (前年同期比△200億円)

<社会インフラ事業> 48億円 (前年同期比△167億円)

<ビルシステム事業> 74億円 (前年同期比△33億円)

- 売上高の減少に加え、売上案件の変動などにより、前年同期比減益。

<産業メカトロニクス>



第3四半期 (3Q)

売上高 3,664億円 (前年同期比+229億円)

<FAシステム事業> 1,859億円 (前年同期比+339億円)

- 事業環境は、半導体・電子部品・スマートフォンなどのデジタル関連分野やリチウムイオンバッテリーなどの脱炭素関連分野での設備投資を中心に、国内外で需要が拡大。
- 受注高・売上高ともに前年同期を上回った。

<自動車機器事業> 1,805億円 (前年同期比△110億円)

- 事業環境は、半導体部品の需給逼迫などの影響により、世界的に新車販売台数が減少。
- 自動車用電装品などの減少などにより、受注高・売上高ともに前年同期を下回った。

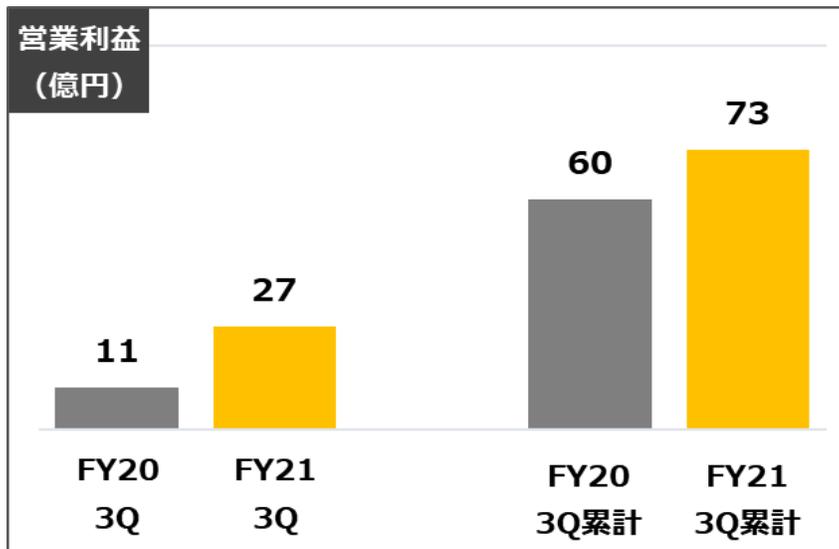
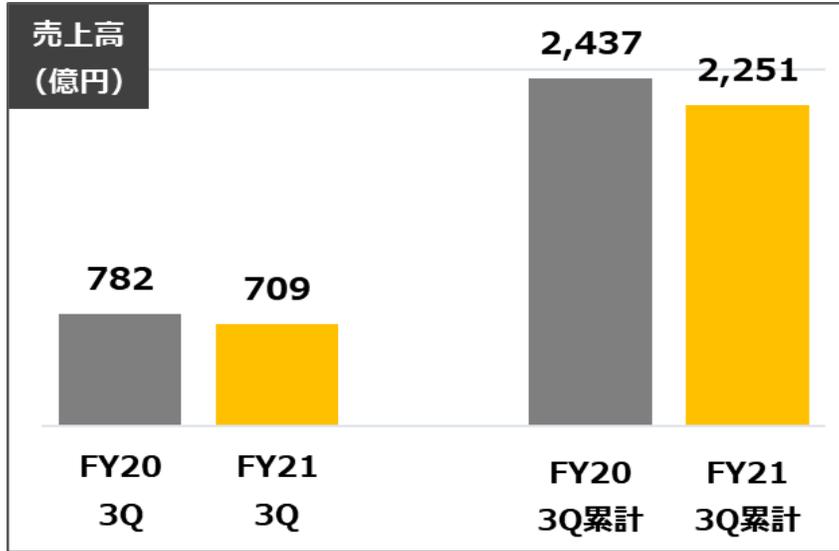
営業利益 263億円 (前年同期比△1億円)

<FAシステム事業> 330億円 (前年同期比+108億円)

<自動車機器事業> △66億円 (前年同期比△109億円)

- FAシステム事業では売上高の増加などにより、前年同期比増益。
- 自動車機器事業では売上高の減少や素材価格の上昇などにより、前年同期比減益。

<情報通信システム>



第3四半期 (3Q)

売上高 709億円 (前年同期比△73億円)

<情報システム・サービス事業>

- 事業環境は、製造業向けを中心に延期されていたシステム開発案件の再開や、システムインテグレーション事業の増加などがあった。
- 受注高・売上高ともに前年同期を上回った。

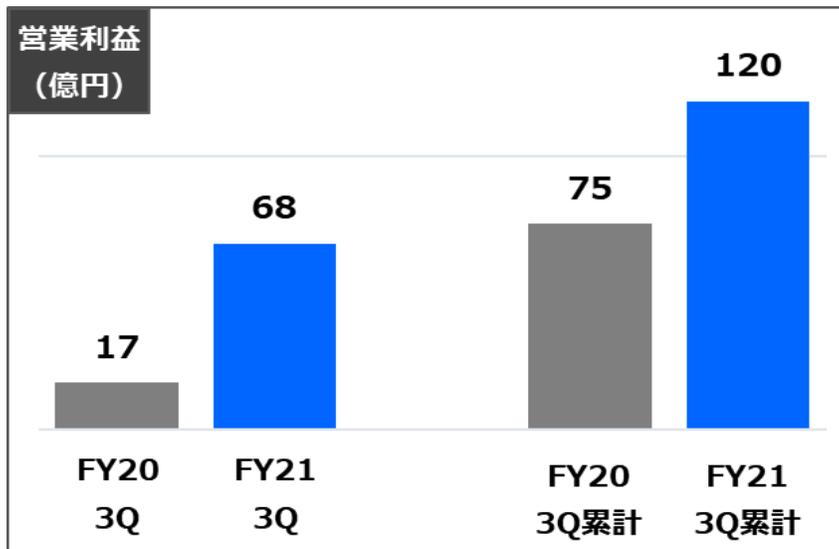
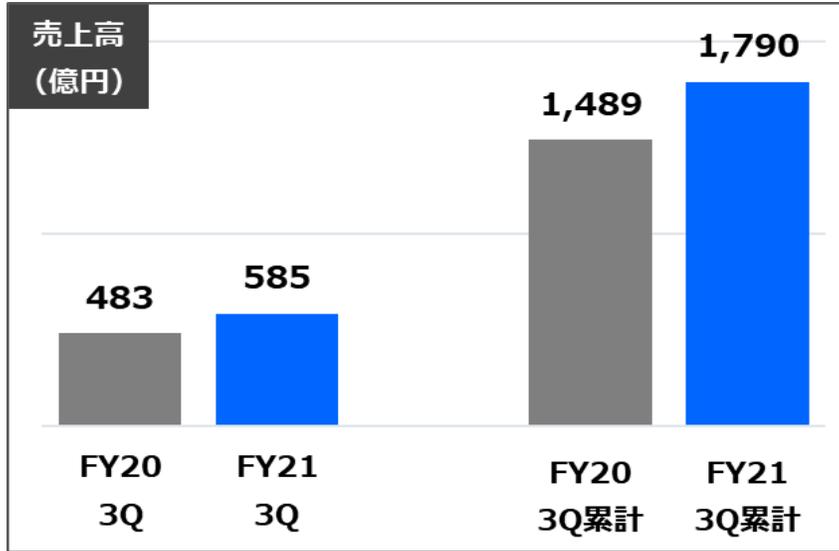
<電子システム事業>

- 防衛システム事業の大口案件の減少などにより、受注高・売上高ともに前年同期を下回った。

営業利益 27億円 (前年同期比+15億円)

- 売上案件の変動などにより、前年同期比増益。

<電子デバイス>



第3四半期 (3Q)

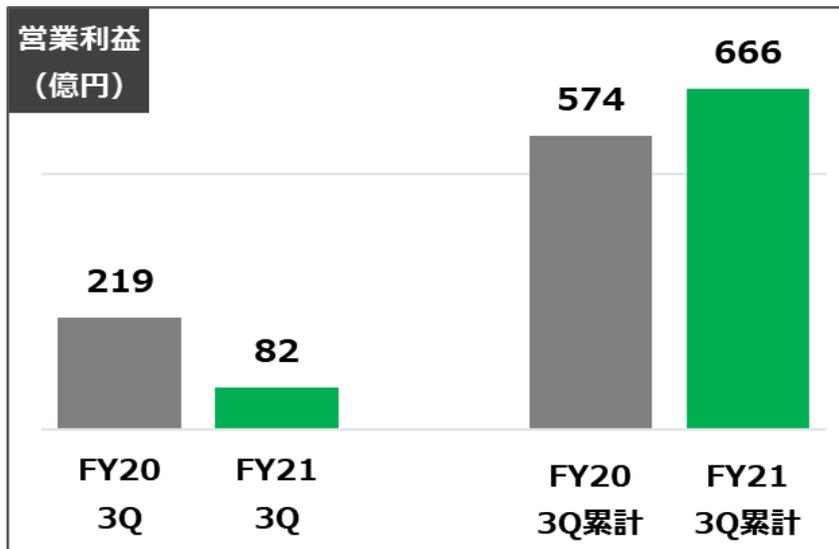
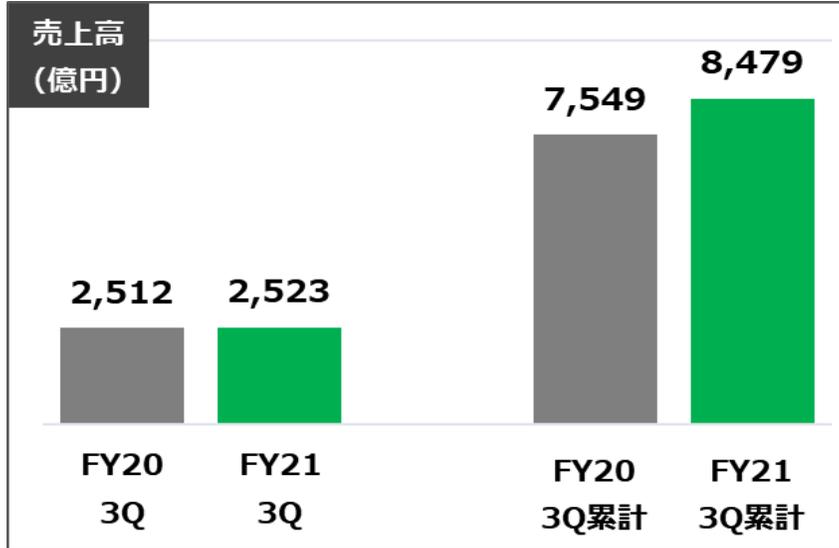
売上高 585億円 (前年同期比+102億円)

- 事業環境は、民生・産業向けのパワー半導体の需要が回復。
- 民生・産業向けのパワー半導体の増加などにより、受注高は前年同期を上回り、売上高は前年同期比増収。

営業利益 68億円 (前年同期比+51億円)

- 売上高の増加などにより、前年同期比増益。

<家庭電器>



第3四半期 (3Q)

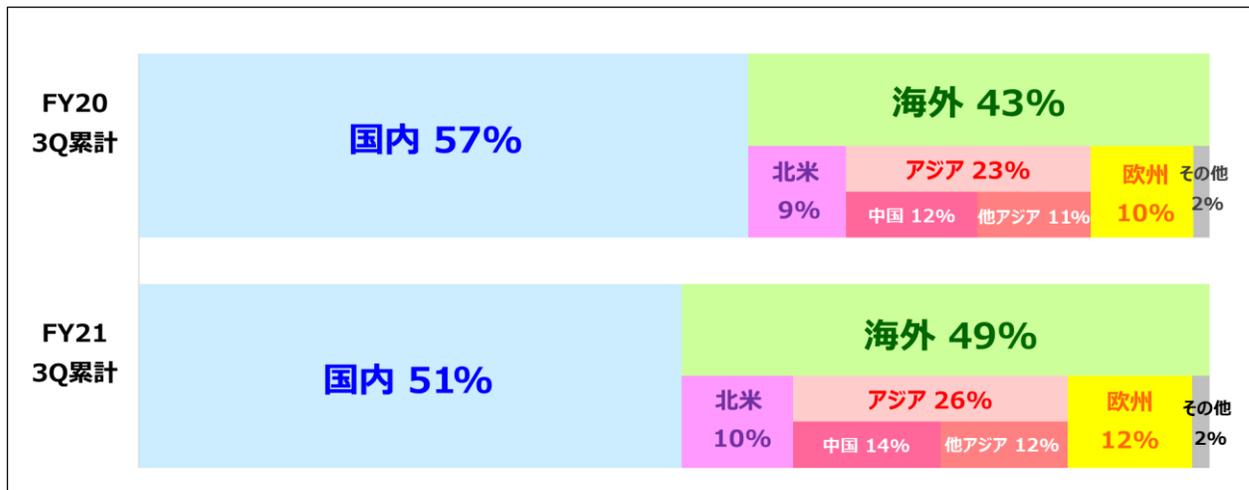
売上高 2,523億円 (前年同期比+11億円)

- 事業環境は、国内向け空調機器は半導体部品の需給逼迫などによる影響があったが、海外向け空調機器は欧米を中心に需要が拡大。
- 国内向け空調機器は減少したが、欧米を中心とした空調機器の増加などにより、売上高は前年同期並み。

営業利益 82億円 (前年同期比△136億円)

- 素材価格の上昇などにより、前年同期比減益。

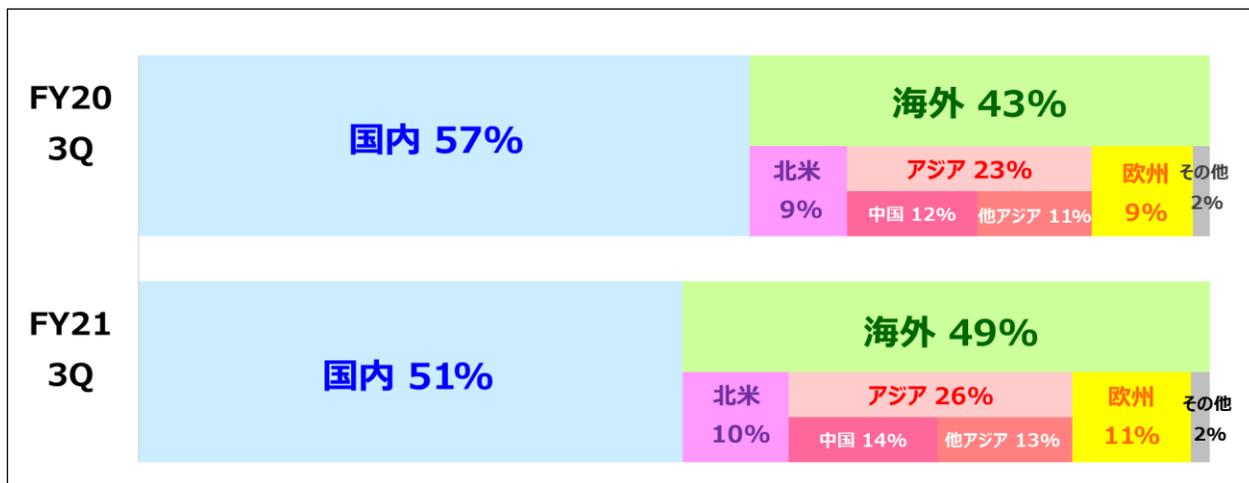
第3四半期累計(3Q累計)



(億円)

	合計	国内	海外	北米	アジア	中国	他アジア	欧州	その他
FY20 3Q 累計	29,406	16,732	12,673	2,695	6,708	3,607	3,100	2,820	449
FY21 3Q 累計	31,812	16,129	15,682	3,312	8,155	4,381	3,773	3,703	511
前年同期比(%)	108%	96%	124%	123%	122%	121%	122%	131%	114%

第3四半期(3Q)



(億円)

	合計	国内	海外	北米	アジア	中国	他アジア	欧州	その他
FY20 3Q	10,385	5,928	4,456	941	2,371	1,258	1,112	977	167
FY21 3Q	10,428	5,294	5,134	1,037	2,758	1,442	1,316	1,152	185
前年同期比(%)	100%	89%	115%	110%	116%	115%	118%	118%	111%

21年度 業績見通し

(億円)

	20年度 実績	21年度見通し		前年度比 (%)	前回比
		前回	今回		
売上高	41,914	45,000	44,900	107%	△100
営業利益	2,301	2,800	2,600	113%	△200
[営業利益率]	[5.5%]	[6.2%]	[5.8%]	-	[△0.4pt]
税引前当期純利益	2,587	3,050	2,850	110%	△200
親会社株主に帰属する当期純利益	1,931	2,200	2,100	109%	△100

※前回：21年10月28日

		前回		今回	
		2Q累計実績	3Q・4Q見通し	3Q累計実績	4Q見通し
為替レート	米ドル	110円	110円	111円	113円
	ユーロ	131円	125円	131円	128円
	人民元	17.1円	17.0円	17.4円	17.8円

【前回比 変動内訳】

- [売上高]△100**
 ・為替影響+300
 ・受注増減等△400
 （半導体・電子部品の調達難の影響を含む）
- [営業利益]△200**
 ・為替影響+120
 ・素材価格上昇△130
 ・受注増減・コスト増等△190

<部門別売上高・営業損益（実績）-3Q累計->

(億円)

	20年度 3Q累計			21年度 3Q累計			前年同期比		
	売上高	営業利益	[営業利益率]	売上高	営業利益	[営業利益率]	売上高	営業利益	[営業利益率]
重電システム	8,679	586	[6.8%]	8,438	329	[3.9%]	△241	△257	[△2.9pt]
社会インフラ	5,017	400	[8.0%]	4,648	140	[3.0%]	△368	△259	[△5.0pt]
ビルシステム	3,662	186	[5.1%]	3,789	189	[5.0%]	+126	+2	[△0.1pt]
産業メカトロニクス	8,921	283	[3.2%]	10,586	819	[7.7%]	+1,665	+536	[+4.5pt]
FAシステム	4,242	476	[11.2%]	5,526	960	[17.4%]	+1,284	+483	[+6.2pt]
自動車機器	4,678	△193	[△4.1%]	5,059	△140	[△2.8%]	+381	+52	[+1.3pt]
情報通信システム	2,437	60	[2.5%]	2,251	73	[3.3%]	△186	+13	[+0.8pt]
電子デバイス	1,489	75	[5.1%]	1,790	120	[6.7%]	+301	+44	[+1.6pt]
家庭電器	7,549	574	[7.6%]	8,479	666	[7.9%]	+930	+91	[+0.3pt]
その他	4,248	58	[1.4%]	4,865	146	[3.0%]	+616	+88	[+1.6pt]
消去又は全社	△3,919	△261	-	△4,598	△253	-	△679	+7	-
連結合計	29,406	1,377	[4.7%]	31,812	1,901	[6.0%]	+2,406	+524	[+1.3pt]

<部門別売上高・営業損益（実績）-3Q- >

(億円)

	20年度 3Q			21年度 3Q			前年同期比		
	売上高	営業利益	[営業利益率]	売上高	営業利益	[営業利益率]	売上高	営業利益	[営業利益率]
重電システム	3,032	324	[10.7%]	2,829	123	[4.4%]	△203	△200	[△6.3pt]
社会インフラ	1,767	216	[12.3%]	1,544	48	[3.2%]	△222	△167	[△9.1pt]
ビルシステム	1,265	107	[8.5%]	1,284	74	[5.8%]	+19	△33	[△2.7pt]
産業メカトロニクス	3,435	265	[7.7%]	3,664	263	[7.2%]	+229	△1	[△0.5pt]
FAシステム	1,519	221	[14.6%]	1,859	330	[17.7%]	+339	+108	[+3.1pt]
自動車機器	1,915	43	[2.3%]	1,805	△66	[△3.7%]	△110	△109	[△6.0pt]
情報通信システム	782	11	[1.5%]	709	27	[3.9%]	△73	+15	[+2.4pt]
電子デバイス	483	17	[3.6%]	585	68	[11.8%]	+102	+51	[+8.2pt]
家庭電器	2,512	219	[8.7%]	2,523	82	[3.3%]	+11	△136	[△5.4pt]
その他	1,524	38	[2.5%]	1,674	64	[3.9%]	+149	+26	[+1.4pt]
消去又は全社	△1,383	△112	-	△ 1,557	△ 106	-	△173	+6	-
連結合計	10,385	763	[7.4%]	10,428	523	[5.0%]	+42	△239	[△2.4pt]

<部門別売上高・営業損益（業績見通し）>

(億円)

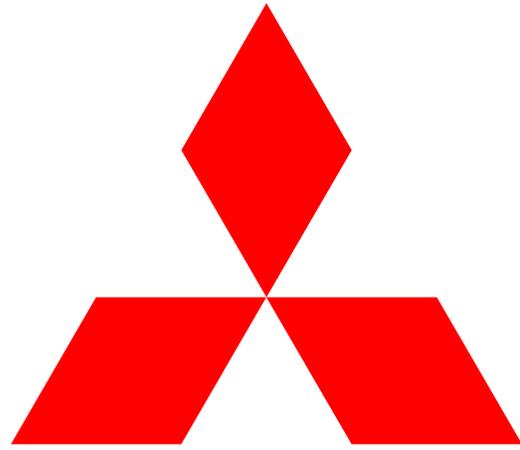
	20年度 実績			21年度 見通し						前年度比			前回比		
				前回			今回								
	売上高	営業利益	[営業利益率]	売上高	営業利益	[営業利益率]	売上高	営業利益	[営業利益率]	売上高	営業利益	[営業利益率]	売上高	営業利益	[営業利益率]
重電システム	12,702	1,089	[8.6%]	12,500	800	[6.4%]	12,300	690	[5.6%]	△402	△399	[△3.0pt]	△200	△110	[△0.8pt]
社会インフラ	7,680	835	[10.9%]	7,200	520	[7.2%]	7,150	440	[6.2%]	△530	△395	[△4.7pt]	△50	△80	[△1.0pt]
ビルシステム	5,021	254	[5.1%]	5,300	280	[5.3%]	5,150	250	[4.9%]	+128	△4	[△0.2pt]	△150	△30	[△0.4pt]
産業メカトロニクス	12,485	405	[3.3%]	14,600	1,140	[7.8%]	14,600	1,030	[7.1%]	+2,114	+624	[+3.8pt]	+0	△110	[△0.7pt]
FAシステム	5,879	614	[10.5%]	7,500	1,260	[16.8%]	7,600	1,280	[16.8%]	+1,720	+665	[+6.3pt]	+100	+20	[+0.0pt]
自動車機器	6,606	△208	[△3.2%]	7,100	△120	[△1.7%]	7,000	△250	[△3.6%]	+393	△41	[△0.4pt]	△100	△130	[△1.9pt]
情報通信システム	3,801	164	[4.3%]	3,800	160	[4.2%]	3,800	160	[4.2%]	△1	△4	[△0.1pt]	+0	+0	[+0.0pt]
電子デバイス	2,052	62	[3.1%]	2,500	110	[4.4%]	2,450	130	[5.3%]	+397	+67	[+2.2pt]	△50	+20	[+0.9pt]
家庭電器	10,383	757	[7.3%]	11,200	750	[6.7%]	11,200	720	[6.4%]	+816	△37	[△0.9pt]	+0	△30	[△0.3pt]
その他	6,030	136	[2.3%]	6,200	160	[2.6%]	6,500	190	[2.9%]	+469	+53	[+0.6pt]	+300	+30	[+0.3pt]
消去又は全社	△5,542	△314	-	△5,800	△320	-	△5,950	△320	-	△407	△5	-	△150	+0	-
連結合計	41,914	2,301	[5.5%]	45,000	2,800	[6.2%]	44,900	2,600	[5.8%]	+2,985	+298	[+0.3pt]	△100	△200	[△0.4pt]

※前回：21年10月28日

本資料に記載されている三菱電機グループの業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと大きく異なることがあります。

なお、業績等に影響を及ぼす可能性がある要因のうち、主なものは以下のとおりですが、新たな要因が発生する可能性もあります。

- ① 世界の経済状況・社会情勢及び規制や税制等各種法規の動向
- ② 為替相場
- ③ 株式相場
- ④ 製品需給状況及び部材調達環境
- ⑤ 資金調達環境
- ⑥ 重要な特許の成立及び実施許諾並びに特許関連の係争等
- ⑦ 環境に関連する規制や問題
- ⑧ 製品やサービスの欠陥や瑕疵等
- ⑨ 訴訟その他の法的手続き
- ⑩ 急激な技術変化や、新技術を用いた製品の開発、製造及び市場投入時期
- ⑪ 事業構造改革
- ⑫ 情報セキュリティー
- ⑬ 地震・台風・津波・火災等の大規模災害
- ⑭ テロ・戦争、感染症の流行等による社会的・政治的混乱
- ⑮ 当社役員・大株主・関係会社等に関する重要事項



**MITSUBISHI
ELECTRIC**

Changes for the Better